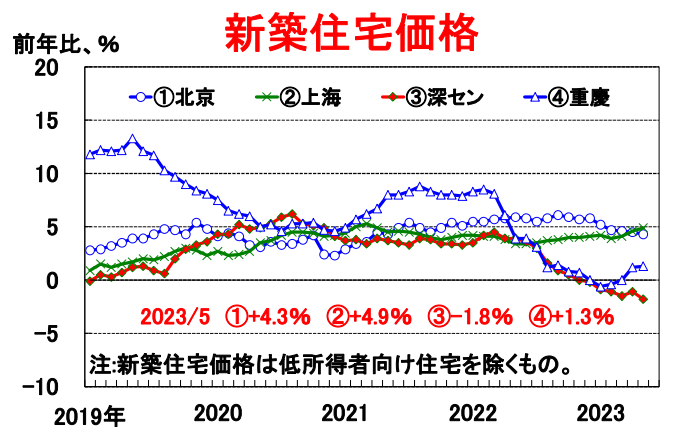
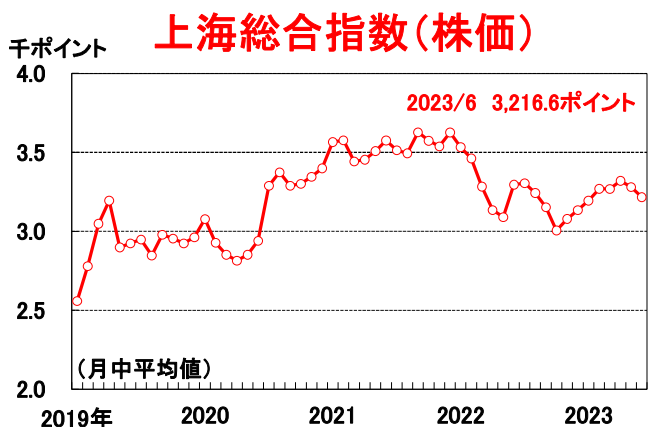
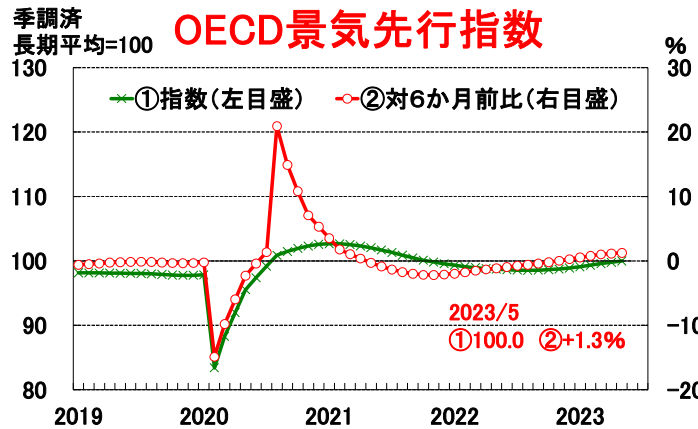
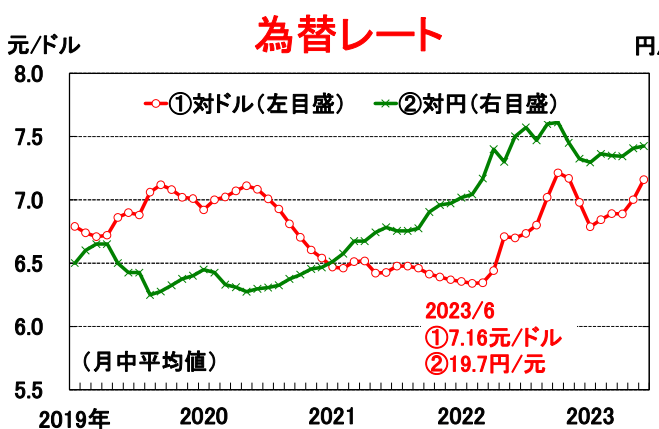
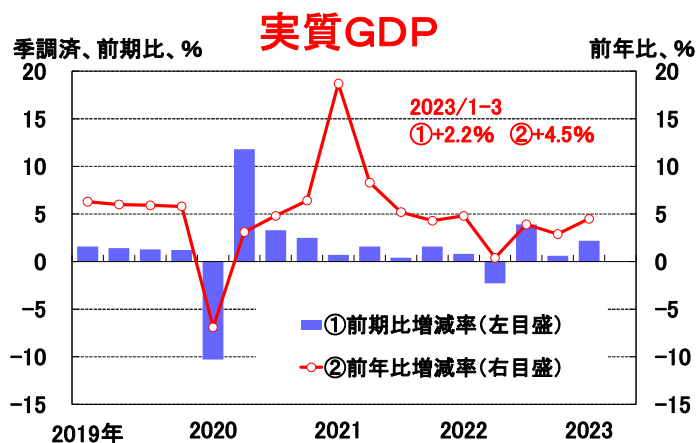
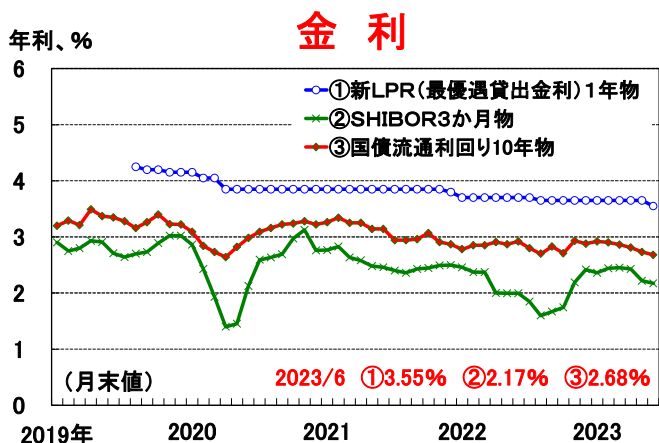
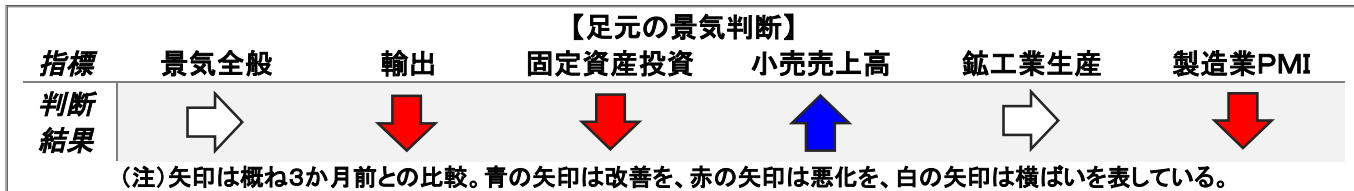


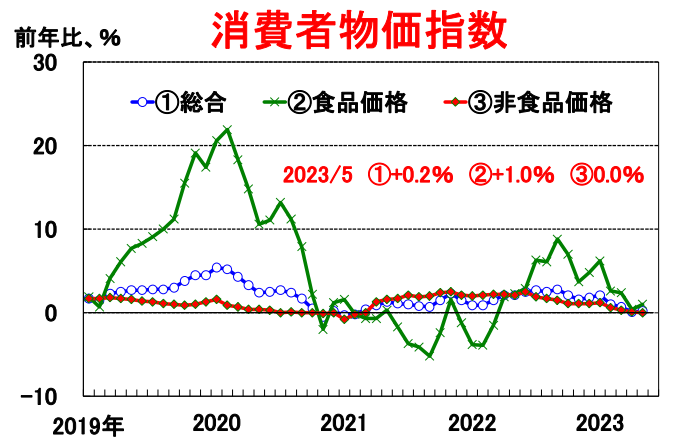
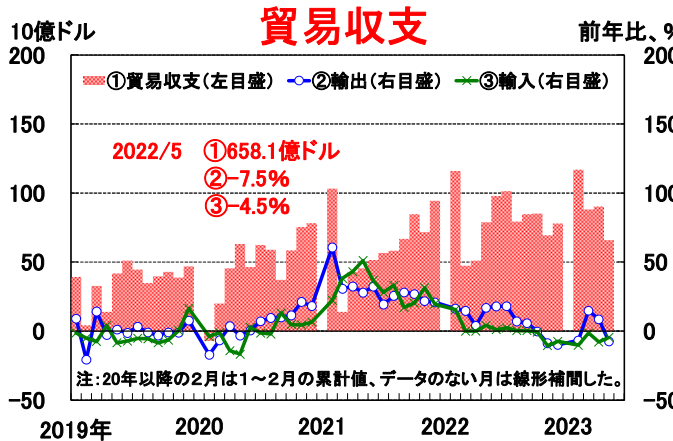
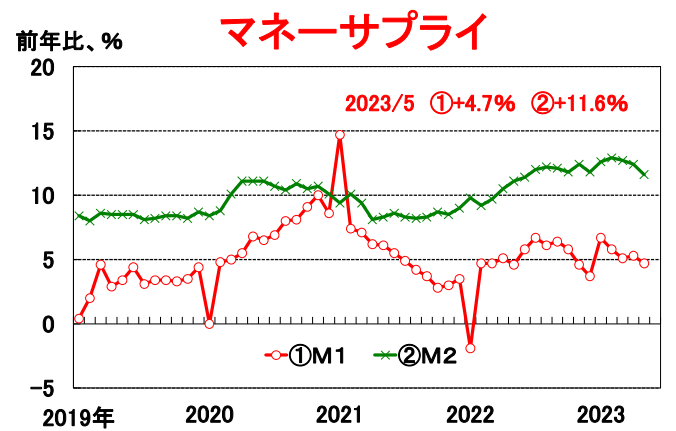
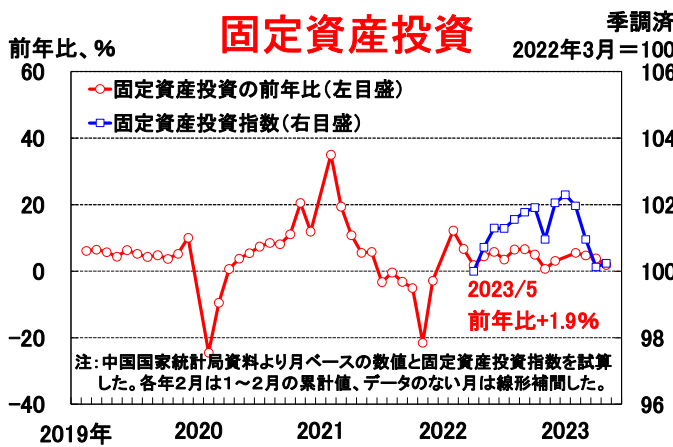
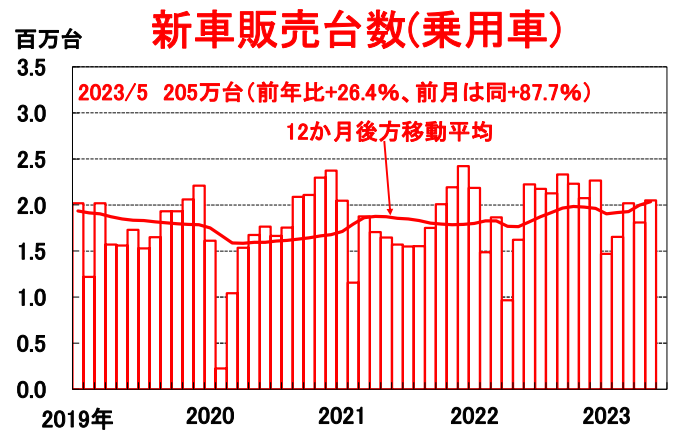
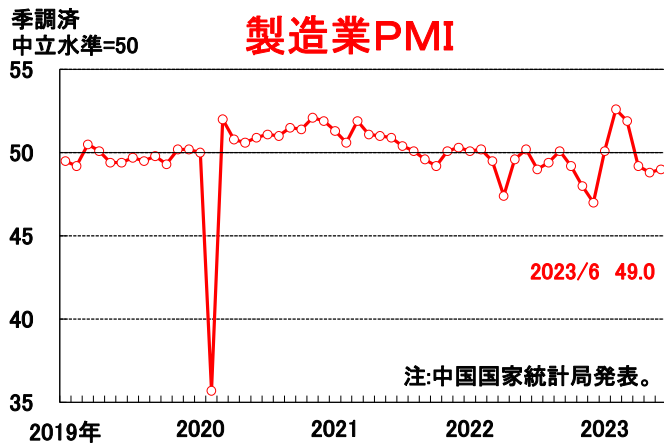
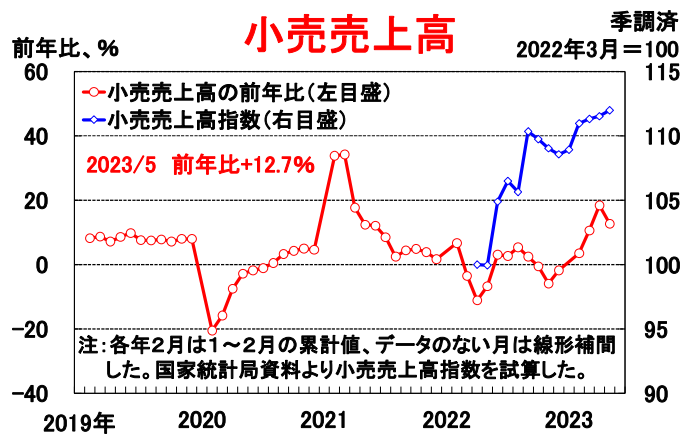
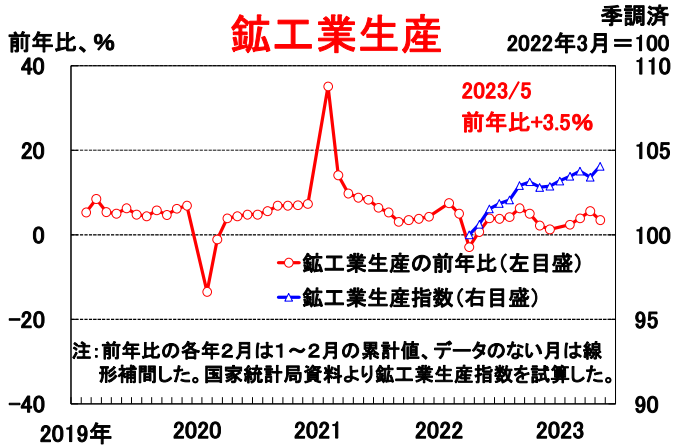
グラフで見る中国経済 2023年7月号(No. 170)

中国の景気は回復の度合いが一段と弱まっている。5月の小売売上高は前月比+0.4%とサービス業を中心に回復しており、個人消費は増加基調で推移している。ただ、5月の通関輸出は前年比-7.5%と3か月ぶりの前年割れに転じた。欧米先進国の景気減速の影響が現れていると考えられる。また、同月の固定資産投資は住宅販売の回復の遅れなどにより不動産業を中心に弱含んだ。こうした中、6月には中国人民銀行(中央銀行)が企業の設備投資や個人の住宅購入などの需要喚起を図るため、10か月ぶりとなる利下げに踏み切った。



(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽车工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。